

この章では **be 動詞** と一般動詞のそれぞれについて基本的な用法を確認するとともに、現在時制・過去時制という英語の基本時制を理解し、さらに助動詞 **will** や **be going to do** による未来表現および進行形、完了形の用法を身につけましょう。

大学入試では

be 動詞 と一般動詞の区別を前提に、自動詞と他動詞のとる構文に関する知識が求められます。時制については、過去時制と現在完了形の違いが頻出です。また、現在完了形については「継続」の意味での用法がしばしば問われます(p.10 押さえておきたい6題:6参照)。

✓ Check 1 be 動詞と一般動詞

次の文の空所に最も適切なものを選んで入れよ。

this question easy?

- ① Is ② Are ③ Does ④ Do

(沖縄県立高)

正解 ①

解説 **be 動詞** と一般動詞の区別は非常に重要です。この問題では、文末に **easy** という形容詞が置かれているため、〈S(主語)+V(動詞)+C(補語)〉(第2文型)の疑問文であると考え、**be 動詞** を選ぶことになりますが、主語が **this question** という単数名詞なので、① **Is** が正解となります。

和訳 この質問は簡単ですか？

■ be 動詞の活用

主語の人称と数に対応する **be 動詞** の形を確認しておきましょう。

単数			複数				
人称	主語	現在形	過去形	人称	主語	現在形	過去形
1	I	am	was	1	we		
2	you	are	were	2	you		
3	he, she, it 单数形の名詞	is	was	3	they 複数形の名詞		

※1人称=「私(たち)」、2人称=「あなた(たち)」、3人称=1・2人称以外

✓ Check 2 現在進行形

次の文の空所に最も適切なものを選んで入れよ。

Tom and I eating lunch now.

- ① am ② are ③ was ④ were

(栃木県立高)

正解 ②

解説 〈**be 動詞+doing** (現在分詞)〉で「doしているところだ」という動作の進行を示す進行形が作られます。この問題では、まず、空所直後に -ing 形がある

ことから、進行形であることがわかりますが、主語が **Tom and I** という複数であり、副詞 **now** から時制が現在であると判断して、② **are** を選びます。

和訳 トムと私は今昼食を食べている。

■ 進行形の基本形:〈be 動詞+doing〉

進行形では **be 動詞** が用いられますので、主語の人称や数、さらには時制の違いによって **be 動詞** の形が変わることになります。また、疑問文や否定文は以下のように作られます。

疑問文: **Are** you **studying** now? (**be 動詞** を主語の前に置く。)

あなたは今勉強していますか？

否定文: She **was not watching** TV then. (**否定語** を **be 動詞** の後に置く。)

彼女はその時テレビを見ていなかった。

✓ Check 3 現在完了形

次の文の空所に最も適切なものを選んで入れよ。

Have you ever her before?

- ① see ② saw ③ seen ④ seeing

(神奈川県立高)

正解 ③

解説 現在完了形は〈**have + Vpp** (動詞の過去分詞)〉の組み合わせで作られ、その疑問文では主語の前に **have** が置かれます。この問題では文頭の **Have** により現在完了形の文だとわかるので、**Vpp** の③ **seen** が正解になります。

和訳 これまでに彼女に会ったことはありますか？

■ 現在完了形の意味

完了・結果: He **has just finished** reading the book.

現在までの動作の完了や結果: 彼はちょうど本を読み終えたところです。

経験: I **have** once **been** to Australia.

現在までの経験: 私はかつてオーストラリアに行ったことがある。

継続: We **have been** good friends since then.

現在までの状態の継続: 私たちはその時以来、よい友だちです。